

三小としょだより

令和3年12月6日 調布市立第三小学校長 辻 久恵

図書室 司書 足立 純子



早いもので、もう12月。2学期も残り少なくなりました。
 もみじ読書旬間では、読書記録にたくさん書いて、おまけカード
 をゲットした人、“三小の100さつ”にトライした人で、休み時間
 の図書室はにぎやかでした。この冬もたくさん本を読んでください！



冬休みの本のかしだし

☆ 冬休みの本の貸し出し

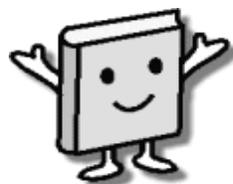
* 12月9日(木) ~ 12月23日(木)

* 貸し出しの冊数・・・4冊



* 返却が遅れている人は貸し出しできません。

* 本を入れる図書バックを持ってきましょう。



本を図書バックにいつも入れておくと、よごれ
 たりぬれたりしないよ！
 かしだしの本の冊数も多いので、忘れずにもっ
 てきましょう。



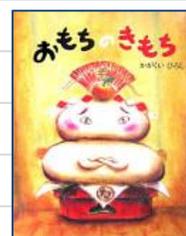
* 冬休みのあいだは、家での本のおき場所を決めておきましょう。

よんでみて！ テーマ ふゆ の本



『黒ねこのおきゃくさま』933エ エインズワース/作 福音館書店

ある冬の夜、まずいおじいさんの家に、寒さと雨にふるえた黒ねこが
 はいってきました。おじいさんは、残り少ないミルクやパンをぜんぶあげ
 ますが、まだひもじそうな黒ねこは、しょっきだなの肉をかぎつけます。
 心があたたかくなるお話です。



『おもちのきもち』Eカ かがくいひろし/作 講談社

お正月、みなさんはおもちをたくさん食べますか？みかんをのせて、かがみ
 もちをかざりますか？たごさくさんちのかがみもちは、なんと食べられるのが
 こわくなって、にげだすことに…。



『まつねのスケート』F913ユ ゆもとかすみ/作 徳間書店

森のいたずらぎつねは、たいくつ病。みずうみのむこうの大きな森にいて
 みたくてたまらなくなります。のねすみから、あと2か月がまるくなったら
 あの大きな森にいけるとおしえられます。寒くなった満月の日の朝、ぎつねは
 のねすみを残して、いってしまいます。のねすみは、ぎつねを待ちますが。



『しろくまのこえ』489イ 伊藤年一/作 幻冬舎エデュケーション

北極に二匹のシロクマが生まれました。子ぐまは、おかあさんに守られなが
 ら氷のうえで大きくなり、元気に巣立っていきます。ところが今、北極の海は
 変わってしまったのです。氷が小さくなり、思うように狩りができなくなって
 しまいました。二匹のシロクマは生きていけるのでしょうか…。



『クリスマスとよばれた男の子』933ハ マット・ヘイグ/作
 ★シリーズがあります 西村書店

サンタクロースにも子ども時代が。フィンランドに住んでいたニコラスは
 父ちゃんと二人ぐらし。母ちゃんは、クマにおそわれて、もういません。
 父ちゃんが、悪いやつらの誘いにのってエルフの子どもを誘拐！ニコラスは
 後を追って、父ちゃんとエルフの子を助けようと思しますが、さて？